



# 令和4年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和3年8月10日

上場会社名 株式会社 コンセック  
コード番号 9895 URL <http://www.consec.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 佐々木 秀隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡本 浩一

TEL 082-277-5451

四半期報告書提出予定日 令和3年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 令和4年3月期第1四半期の連結業績(令和3年4月1日～令和3年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年3月期第1四半期	2,354	0.3	40		24		30	
3年3月期第1四半期	2,360	1.4	23		6		42	

(注) 包括利益 4年3月期第1四半期 10百万円 ( %) 3年3月期第1四半期 35百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
4年3月期第1四半期	16.60	
3年3月期第1四半期	23.14	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
4年3月期第1四半期	11,573	7,596	64.3
3年3月期	11,735	7,631	63.8

(参考) 自己資本 4年3月期第1四半期 7,443百万円 3年3月期 7,484百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
3年3月期		0.00		25.00	25.00
4年3月期					
4年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和4年3月期の連結業績予想(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,820	1.4	15		10		20		11.15
通期	10,100	2.6	158	48.0	213	23.2	123	73.0	68.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	4年3月期1Q	1,864,011 株	3年3月期	1,864,011 株
期末自己株式数	4年3月期1Q	70,366 株	3年3月期	70,346 株
期中平均株式数(四半期累計)	4年3月期1Q	1,793,654 株	3年3月期1Q	1,793,685 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の期間延長や対象地域の追加・拡大などによる人流抑制を通じて、経済活動に大きく制限がかけられるなど、依然として厳しい状況で推移してまいりました。今後、ワクチン接種の拡大による経済活動の正常化への期待はあるものの、変異株の流行による感染者増加の兆候もあり、わが国の経済は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは新型コロナウイルスの感染拡大防止に最大限努めつつ、顧客のニーズに積極的に対応することに努めており、グループ企業のすべての分野で積極的な営業展開に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は23億54百万円（前年同期比0.3%減）となりました。損益面におきましては、営業損失は40百万円（前年同期は営業損失23百万円）、経常損失は24百万円（前年同期は経常損失6百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は30百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失42百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。（セグメント間の内部売上高は含めておりません。）  
(切削機具事業)

切削機具及び消耗品の売上が順調に推移し、売上高は8億5百万円（前年同期比10.3%増）となりました。また、販売費及び一般管理費の低減に努め、営業利益は45百万円（前年同期比52.6%増）となりました。

(特殊工事事業)

高速道路、ダムメンテナンス関連等の大型案件の売上が昨年並みに推移し、売上高は4億37百万円（前年同期比0.9%減）となりました。また、原価が嵩み営業利益は17百万円（前年同期比22.6%減）となりました。

(建設・生活関連品事業)

コロナ禍が続く中、展示会等の中止・遅延等の影響により、売上高は7億79百万円（前年同期比2.1%減）となりましたが、原価並びに販売費及び一般管理費の低減に努め、営業利益は24百万円（前年同期比60.7%増）となりました。

(工場設備関連事業)

コロナ禍の影響による設備投資の減少により主要顧客からの受注が大きく減少したため、売上高は1億82百万円（前年同期比21.5%減）となりました。また、原価並びに販売費及び一般管理費が嵩み営業損失は14百万円（前年同期は営業利益17百万円）となりました。

(介護事業)

高齢者賃貸住宅、サービス付高齢者賃貸住宅及び24時間介護付き老人ホームが安定的に推移し、売上高は95百万円（前年同期比4.0%増）となりましたが、人件費を含む販売費及び一般管理費が嵩み、営業損失は3百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

(IT関連事業)

大手顧客の委託業務停止の影響が続く、売上高は56百万円（前年同期比19.7%減）となりました。また、原価並びに販売費及び一般管理費の低減にも努めましたが、営業損失は6百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から1億63百万円減少し115億73百万円となりました。流動資産は、棚卸資産の増加39百万円、現金及び預金の減少54百万円、売上債権の減少1億74百万円などにより1億67百万円減少し53億11百万円となりました。固定資産は、投資有価証券の増加9百万円などにより5百万円増加し62億61百万円となりました。

流動負債は、未払法人税等の減少24百万円、賞与引当金の減少24百万円などにより58百万円減少し26億53百万円となりました。固定負債は、長期借入金の減少64百万円などにより69百万円減少し13億24百万円となりました。なお、長期・短期借入金は82百万円減少し12億73百万円となりました。

株主資本は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純損失30百万円、配当金の支払で45百万円減少したことにより75百万円減少し72億75百万円、その他の包括利益累計額は34百万円増加し1億68百万円、非支配株主持分は6百万円増加し1億53百万円となり純資産は36百万円減少し75億96百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年5月14日付「令和3年3月期 決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和3年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,698,597	1,645,090
受取手形及び売掛金	2,202,488	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	1,984,586
電子記録債権	149,639	194,002
商品及び製品	928,486	942,461
仕掛品	30,969	32,072
原材料及び貯蔵品	390,975	414,763
その他	82,360	102,871
貸倒引当金	△4,921	△4,681
流動資産合計	5,478,595	5,311,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,916,191	3,922,688
減価償却累計額	△2,797,031	△2,814,011
建物及び構築物(純額)	1,119,160	1,108,677
機械及び装置	517,806	530,719
減価償却累計額	△392,709	△408,709
機械及び装置(純額)	125,097	122,010
土地	3,614,119	3,614,310
その他	958,922	971,393
減価償却累計額	△871,897	△885,007
その他(純額)	87,025	86,386
有形固定資産合計	4,945,402	4,931,384
無形固定資産		
のれん	17,131	15,989
その他	24,306	22,605
無形固定資産合計	41,437	38,594
投資その他の資産		
投資有価証券	701,964	711,048
繰延税金資産	82,558	92,577
退職給付に係る資産	217,183	218,975
その他	276,549	277,957
貸倒引当金	△8,548	△9,138
投資その他の資産合計	1,269,705	1,291,419
固定資産合計	6,256,544	6,261,397
資産合計	11,735,139	11,572,560

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和3年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,142,304	1,127,509
電子記録債務	653,281	678,524
短期借入金	532,932	515,031
未払法人税等	51,331	27,388
賞与引当金	94,074	69,721
完成工事補償引当金	200	162
その他	236,396	234,326
流動負債合計	2,710,519	2,652,661
固定負債		
長期借入金	822,194	758,282
役員退職慰労引当金	133,662	130,860
退職給付に係る負債	387,059	383,958
その他	50,533	51,131
固定負債合計	1,393,448	1,324,232
負債合計	4,103,967	3,976,893
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	2,629,074	2,629,074
利益剰余金	733,323	657,943
自己株式	△102,594	△102,619
株主資本合計	7,350,073	7,274,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,282	46,695
為替換算調整勘定	45,021	80,100
退職給付に係る調整累計額	44,550	41,431
その他の包括利益累計額合計	133,853	168,227
非支配株主持分	147,246	152,773
純資産合計	7,631,172	7,595,668
負債純資産合計	11,735,139	11,572,560

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)
売上高	2,360,238	2,354,119
売上原価	1,824,203	1,824,730
売上総利益	536,035	529,389
販売費及び一般管理費	558,882	569,418
営業損失(△)	△22,847	△40,029
営業外収益		
受取利息	644	735
受取配当金	7,462	8,647
受取手数料	1,165	1,810
受取家賃	3,311	3,367
為替差益	548	—
貸倒引当金戻入額	260	—
その他	5,259	4,822
営業外収益合計	18,649	19,381
営業外費用		
支払利息	1,093	902
為替差損	—	2,008
その他	310	723
営業外費用合計	1,404	3,632
経常損失(△)	△5,602	△24,281
特別利益		
固定資産売却益	6	—
投資有価証券売却益	676	2,374
特別利益合計	682	2,374
特別損失		
固定資産除売却損	682	0
投資有価証券評価損	28,972	—
特別損失合計	29,654	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△34,574	△21,907
法人税、住民税及び事業税	22,289	16,996
法人税等調整額	△14,733	△5,200
法人税等合計	7,556	11,796
四半期純損失(△)	△42,130	△33,703
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△626	△3,921
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△41,504	△29,781

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日)
四半期純損失(△)	△42,130	△33,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,135	3,668
為替換算調整勘定	△12,643	43,299
退職給付に係る調整額	4,991	△3,118
その他の包括利益合計	7,483	43,848
四半期包括利益	△34,647	10,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△31,939	4,592
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,709	5,553

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 令和2年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 令和2年3月31日）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 令和元年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 令和元年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	IT関連事業	合計
売上高							
外部顧客への売上高	729,927	441,438	795,389	232,272	91,039	70,172	2,360,238
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,968	—	4,755	5,382	—	607	14,711
計	733,895	441,438	800,144	237,654	91,039	70,779	2,374,949
セグメント利益 又は損失(△)	29,700	22,023	14,869	16,687	△1,420	△2,466	79,393

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	79,393
セグメント間取引消去	△4,261
全社費用(注)	△97,979
四半期連結損益計算書の営業損失	△22,847

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自令和3年4月1日 至令和3年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						
	切削機具事業	特殊工事業	建設・生活 関連品事業	工場設備 関連事業	介護事業	IT関連事業	合計
売上高							
外部顧客への売上高	804,784	437,249	778,717	182,313	94,722	56,334	2,354,119
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,850	—	2,555	7,884	—	430	14,718
計	808,634	437,249	781,272	190,197	94,722	56,764	2,368,837
セグメント利益 又は損失(△)	45,322	17,054	23,891	△14,045	△2,809	△6,394	63,020

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	63,020
セグメント間取引消去	△832
全社費用(注)	△102,217
四半期連結損益計算書の営業損失	△40,029

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。